

3月定例会

提出議案の主な内容

平成19年3月定例会は、2月21日に開会され、諮問1件、議案36件及び請願1件が提出され審議されました。

議案説明

平成19年度市政運営方針



平成17年度からスタートした八街市総合計画に基づき将来都市像「ひと・まち・みどり」が輝くヒューマ

ンフィールドや「ちまた」をめざし、各種施策を実施してきました。

今年度から新たに、私の選挙公約でもある、乳幼児医療費助成対象年齢の引き上げによる子育て支援の充実や、市内の小規模事業者の育成と地域経済の活性化を図るため、市発注の小規模工事を市内登録自営業者に発注する制度を実施していきます。

平成19年度重点施策

・便利で快適な街づくり

八街駅北側地区土地区画整理事業を引き続き推進し、北口駅前広場の年内供用開始を目指すとともに、自転車駐車場や公園整備を実施し、八街バイパス事業も引き続き用地買収並びに道路改良工事を進め、早期に供用開始できるよう取り組みます。道路整備事業として、市道文違1号線の拡幅改良工事では主要地方道成東・酒々井線から大関調整池内を抜く約120メートルの工事を実施するとともに、市道115号線の改良工事を引き続き実施します。

市民の移動手段の足として定着している「ふれあい

バス」も、ふれあいバス運行協議会で検討いただいた提言をもとに、学生が登下校に利用できるような運行時間や運行コースなどを中心に見直しを行い、より利用しやすい運行体系を確立していきます。

・安全で安心な街づくり

交通安全施設整備事業や防犯灯設置事業を引き続き実施するとともに、ナトリウム灯は、今年度は中央学区に30基設置します。消防施設・設備整備事業として、第25分団砂区の消防自動車の更新及び消防機庫建て替えを実施するとともに、災害時の非常用備蓄倉庫を南部地区に整備します。



改築された第1分団消防機庫

・健康と思いやりにあふれた街づくり

各種福祉事業や健康づくり事業並びに子育て支援事業を実施していきます。特に子育て支援事業は、乳幼児医療費助成対象年齢の引き上げや児童手当の額の引き上げ、また各学区に設置してある児童クラブも、本年度は笹引小学校内に設置します。

・豊かな自然と

共存する街づくり

家庭用小型合併処理浄化槽の普及と、公共下水道雨水整備事業では大池調整池の整備を引き続き実施します。また、廃プラスチックの分別を含む一般廃棄物処理基本計画を策定し、「3M」の減量化に取り組みます。

・心の豊かさを感じる

街づくり

朝陽小学校の改築にむけ用地測量を実施するとともに、スポーツプラザの多目的広場に夜間照明施設を設置し、施設の利用拡大を図ります。

「ギャラリー」悠友



・活気に満ちあふれる

街づくり

強い農業づくり事業として、グリーンやちまた集選果場にあります集選果ラインを高機能化し、生産者の履歴がたどれる体制を整え、安定的な野菜の生産・出荷体制を目指します。また、商店街振興事業として、駅南口商店街の空き店舗を活用した高齢者憩いの場「ギャラリー悠友」の運営を支援し、商店街の活性化を図ります。

・市民とともに

街づくり

産業まつりの開催や八街

ふれあい夏まつりの支援を引き続き行います。

・市民サービスの充実した街づくり

戸籍の電算化を図り、処理期間の短縮等市民サービスの向上を図るとともに、引き続き行財政改革に積極的に取り組むたいと考えています。

人事

人権擁護委員候補者の推薦

人権擁護委員の「佐藤鐵雄」氏、及び「岩品有二」氏の任期が平成19年6月30日をもって満了することに伴い、引き続き「佐藤鐵雄」氏を推薦するとともに、新たに「行方美恵子」氏を推薦することについて、議会の意見を求めるものです。

固定資産評価

審査委員会委員の選任

固定資産評価審査委員会委員の「三本英通」氏の任期が平成19年3月9日をもって満了することに伴い、引き続き同氏を委員に選任することについて、議会の同意を求めるものです。